

2017 年度 グループホーム「あっと」「まある」方針

- 1, 事業名 グループホーム「あっと」
- 2, 事業種別 共同生活援助
- 3, 開所年月日 H17 年 3 月 15 日 (指定 H17 年 3 月 15 日)
- 4, 定員、登録 定員 4 人 (現員 4 名・女)

5, 利用者概要

(1) 男女、年齢構成 (2016. 4. 1 現在) 平均年齢 42 歳

	18~19	20~29	30~39	40~49	50~	計
女性			1	3		4
計						

(2) 障害程度区分

区分	非該当	1	2	3	4	5	6
人数				1	1	2	

- 1, 事業名 グループホーム・ショートステイ「まある」
- 2, 事業種別 共同生活援助・短期入所事業
- 3, 開所年月日 H26年 8 月 1 日 (指定 26H 年 8 月 1 日)
- 4, 定員、登録 グループホーム 定員 4 人 (現員 4 名・男)
 ショートステイ 定員 1 人

5, 利用者概要

(1) 男女、年齢構成 (2016. 4. 1 現在) 平均年齢 31 歳

	18~19	20~29	30~39	40~49	50~	計
男性	1	1	1	1		4
計						

(2) 障害程度区分

区分	非該当	1	2	3	4	5	6
人数			1	1	1	1	

1. 重点方針

- 入居者同士、世話人間との信頼関係・生活スタイルの構築を、世話人集団と担当者が密に連携をとりながら進めていく。
- 関連機関との連携を強めて情報を共有し、必要に応じて個別に丁寧な生活支援を進めていく。
- 個別支援計画に沿って、ホームでの生活を世話人・担当者・日中支援者が日常的に連携を取りながら、入居者の生活を援助していく。
- 引き続き健康面での継続をしていく。必要時、通院付き添いも行ない、健康な生活が送れるように配慮する。食事面についてもできうる限り、配慮したものを提供していく。
- 日常でのちょっとした変化や催しなど適度に行ない、ホームでの生活が楽しいものとなるように進めていく。
- 衣類の調整、衣替え、掃除など入居者と一緒に行う。
- 家庭との連携を重視し、週末の生活への援助や、モニタリングなどで利用者・家族の要望にも耳を傾ける。

2. 事業計画

- ・グループホーム「あっと」のH30. 3 スプリンクラーの設置に伴い、新しい場所への移転を行う。

3. 世話人・生活支援員体制

- ・世話人の確保を行い、体制を整える。
- ・世話人の悩みや困っていることなどくみ取っていき、一緒に考えアドバイスもしながら、世話人の定着と支援内容の充実をしていく。
- ・世話人会議の定例化、虐待防止の研修を行う。

4. 他団体との連携

- ・きょうされんグループホーム部会へ参加し、支援の質の向上に努めるとともに
- ・行政はじめ関係機関・諸団体と連携を密にしながら、利用者の地域での自立支援を支えています。